

南姫児童センター 事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					実施 回数 R4	令和4年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					令和 3年 度	令和 4年 度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を 対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・ベビークラブ	毎月1、2回	10	13	12	11	54	0	0	47	101	13	56	0	0	56	112	月齢が低い子どもを連れて外出することが心配で、引きこもりがちであった保護者がベビークラブに参加することで、ママ友づくりや同年代の子どもの様子がわかり、楽しく子育て出来た。 親子でのふれあい遊び、わらべ歌遊び、簡単おもちゃづくりを行った。特におもちゃづくりは素敵な作品ができた大変喜ばれた。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・ぴよぴよクラブ	毎月1、2回	10			13	66	0	0	68	134	0	0	0	0	0	0	申込親子が1組であったため、2歳児TKクラブで参加していただいた。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・TKクラブ	毎月1、2回	10			25	210	6	0	196	412	13	77	0	0	68	145	幼児親子が少なく、ちびっこクラブとキンダークラブの内容を組み入れ、新しく「TKクラブ」を発足した。 季節行事、運動遊びを行う時に子どもの成長を促す話も取り入れながら親子で活動をしていただいた。利用者は、季節感を感じながら運動もできたことで好評であった。
		④ 乳幼児クラブ1・2歳合同 ・英語であそぼう	毎月1回	10			0	0	0	0	0	0	10	66	0	0	60	126	令和4年度から2歳児クラブを統合したことにより、1・2歳の合同クラブとして「英語であそぼう」を立ち上げた。アメリカ人の講師を招き英語を学びながら遊んだ。食べ物、色、恐竜などテーマを決め、繰り返し遊びながら英語を学ぶことが出来た。講師は英語と日本語を軽快に使い分け、保護者にもわかりやすく好評であった。
	小 計						49	330	6	0	311	647	36	199	0	0	184	383	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・リトル・チャイルド・スクエア（月1～2回程度） ・幼児トランポリン（月1回） ・園児トランポリン（月1回） ・発育測定（月1回） ・幼児おはなしなに（月1回） ・乳幼児水遊び（夏季）	随時		14	13	57	327	0	0	295	622	36	198	1	0	151	350	月曜開館をしている施設が少ないことから、「リトル・チャイルド・スクエア」と称し親子の居場所づくりとして提供。主に月曜日に行い後期は月2回実施するようにした。 異年齢で遊ぶ中で子ども同士刺激を受けたり、親は情報交換をしながら楽しく遊ぶことができた。また、季節行事ハロウィンパーティー、クリスマス等老人センター利用者と交流した。
小 計						57	327	0	0	295	622	36	198	1	0	151	350		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					実施 回数 R4	令和4年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					令和 3年 度	令和 4年 度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童を 対象とし た事業	1	① 一輪車クラブ	月2回 程度	6	14	13	14	0	107	0	0	107	17	1	153	0	58	212	7月に区の祭りで演技披露を行った。乗れない 児童が毎日のように放課後練習したり、高学 年が優しく指導する姿は頼もしく感じた。練習 の成果もあり乗れるようになり、祭りで演技を 披露することができた。クラブ員の親も協力的 で子どもたちを微笑ましく見守り助けられた。
		② 子どもスタッフクラブ					13	0	66	0	0	66	16	0	57	15	23	95	・子どもスタッフ交流会に向けて南姫児童セン ターの活動の様子や館内案内のポスター作り を一生懸命頑張った。児童センターまつりで全 館のポスターを掲示し他館の子どもスタッフの 様子を見て刺激をうけ、今後の活動に取り入 れたいとの声が聞けた。また、地域の老人施 設に敬老の日プレゼントを作り施設利用者か らのお礼の手紙をいただき喜んでいた。
		③ チャレンジクラブ	月1回 程度	6			6	7	48	0	5	60	9	0	53	0	0	53	運動遊び、物づくりにチャレンジをした。日ごろ 遊ばない昔遊びの陣取りゲームは2チームに 分かれ競い合った。単純なゲームであったが 何回もやりたいと言い盛り上がった。
		④ ハンドメイドクラブ					8	7	64		14	85	3	1	25	0	1	27	キークラフト、扇子などを作った。 チャレンジクラブと同日に行ったためほぼ同じ 児童の参加であり後期はチャレンジクラブで運 動、物づくりの内容のクラブにした。 (チャレンジクラブ、ハンドメイドクラブは前期、 後期で募集)
		⑤ ボランティア活動 ・被災地支援（夏季） ・チョボラ	随時				13	9	85	1	5	100	16	3	77	5	1	86	・震災以来、引き続き岩手県大槌町との交流 が続いている。夏休みを利用し小中学生が積 極的に参加してバラのストラップを作成してく れた。後日、大槌町からのお礼の手紙を子ど もたちと一緒に読み、子どもたちも嬉しがって いた。今後もボランティアに意欲が持てるよう な機会を設けて行きたい。
	小 計							54	23	370	1	24	418	61	16	365	20	83	473

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					実施 回数 R4	令和4年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等	
					令和 3年 度	令和 4年 度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		
	2	⑥ 児童 自主事業 ・小学生トランポリン（毎月） ・小学生おはなしなあに（毎月） ・みんなであそぼう ・つくっちゃおう ・季節行事（母の日、父の日、敬老の日プレゼント作り） ・駄菓子屋「ひめっこ童」 ・体力チャレンジ番付 ・しめ縄作り	随時		13	13	52	34	361	17	24	436	76	42	813	46	99	1,000	・地域にお店がなく、新規事業として子どもたちが気軽に買い物体験ができるように駄菓子屋を行った。模擬のお金を準備し、予算内でどれだけ買うことができるか考えながらお菓子を選ぶ姿は微笑ましかった。近年、電子決済やカード決済等が多くなり現金(模擬)で支払い、お釣りをもらうなどの体験ができたことはとてもいいことだとお声をいただいた。 ・しめ縄作りでは、藁を自分で縛う体験を行った。悪戦苦闘をしながらしめ縄を作り、出来上がった作品に満足し達成感をもった子どもたちが多かった。多くの子どもたちに体験をしてもらいたかったが、たくさんの藁を入手することが難しく人数制限をしなければならなかったことが残念であった。	
小 計							52	34	361	17	24	436	76	42	813	46	99	1,000		
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ふれあいセンター姫まつり	年1回	1			1	3	7	1	3	14	1	21	64	6	101	192	3年ぶりにふれあいセンター姫まつりを行うことができたため多くの参加者があった。コロナ禍であったため換気、消毒、マスクの着用を推奨した。デイサービス利用者も祭りに参加して子ども達とふれあっていた。運営委員の方々の協力もあり盛況のうちに終わることができた。	
		② 移動児童館 ・30区夏まつり ・どんどこ焼き ・サマーわんぱく祭り(中)	地域事情に応じて		13	13	0	0	0	0	0	0	2	104	235	16	193	548	3年ぶりに開催された地域のお祭りで「遊びのブース」として参加した。久しぶりのお祭りに参加した子ども達はとても楽しそうであった。児童センター以外で行う行事では、家族団らんや兄弟の世話をする子どもの姿が見られ、新たな発見があった。	
	小 計							1	3	7	1	3	14	3	125	299	22	294	740	
	2	③ 地域・多世代 自主事業 *老人センター合同行事 （七夕飾り作り、ハロウィンしめ縄作り、卓球大会クリスマス、五平餅（未）節分会（未）） *デイ交流 （七夕会、ハロウィン、クリスマス会、節分会） ・本気のラジオ体操 ・みんなでてりや～「ミニ縁日」	随時		14	13	11	16	67	5	320	408	12	50	93	8	208	359	・コロナ禍であったため換気、消毒、マスクの着用を推奨しながら多世代間交流を行った。 ・多世代間交流を行うことで、児童は高齢者を思いやる心を育み、高齢者は子どもからたくさんの元気をもらったように思われる。	
	小 計							11	16	67	5	320	408	12	50	93	8	208	359	

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 R3	令和3年度の参加人数					実施 回数 R4	令和4年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					令和 3年 度	令和 4年 度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・敬老の日のプレゼント作り ・乳幼児とのふれあい ・行事サポート ・中学生とあそぼう	年3回	3	13	13	3	0	0	6	0	6	5	0	0	8	0	8	中学校に協力を得てコロナ禍であるがボランティア活動を行うことができた。未就園児水遊び、小学生とあそぼう、敬老の日のプレゼント作り等を手伝ってくれた。どの中学生も意欲的に取り組んでいる姿が見えた。
	小 計						3	0	0	6	0	6	5	0	0	8	0	8	
	2	② 中高生 自主事業 ・中学生スタッフ (ふれあいセンター姫まつり)	随時		-	13	0	0	0	0	0	0	3	0	0	8	0	8	ふれ姫まつりで行う遊びのブース「わにわにパニック」を行った。初めて企画、運営をする子ども達ばかりで職員がアドバイスをしながら活動を見守った。子ども同士相談をしながら作品を作り上げ、まつりで活躍してくれた。まつりの参加者からも中学生の「わにわにパニック」が面白かったとの声を聞き子どもたちも達成感が持てた。
	小 計						0	0	0	0	0	0	3	0	0	8	0	8	
子育て相談事業とワークづくりの推進	1	① 相談事業 相談日	月1回	12	14	13	5	0	0	0	0	0	12	1	0	0	2	3	小学生男児についての相談があった。保護者の話を十分に聞き助言。来館する度に親に声掛けを行い見守った。また、相談日以外に乳幼児親子が来館時に発達、成長など様々な相談があった。いつでも気軽に相談しやすい雰囲気作りを行った。
		② 講習・講演・他連携 ・ママビクス講習会	随時				1	2	6	0	2	10	3	17	0	0	20	37	講師を招いて、日頃、子育てを頑張っている母親に心身ともにリフレッシュ、健康増進を目的とし講座を行った。講師はエネルギーであり一人一人にあった指導で声掛けをされ母親からの信頼もあった。職員と親で子どもの見守りをしながら母親のための時間が持てたと喜ばれた。
		② 母親クラブ ・ママクラブ (母親クラブ立上げ支援事業) バランスボール	随時				5	20	0	0	19	39	3	13	0	0	16	29	子育てを頑張っている母親の心身ともにリフレッシュ、健康増員のため講習を行った。講師は旭ヶ丘の母親クラブの会長を迎え、ママ友作りからスタートして母親クラブの立上げ支援となるよう展開した。
	小 計						11	22	6	0	21	49	18	31	0	0	38	69	
	2	③ 子育て 自主事業 ・親育ち4・3・6・3 たじみプラン共催事業 「生まれ！ちびっこ」 (5月…英語であそぼう 6月…じゃがいも掘り体験)	随時		14	13	2	21	0	0	42	63	2	22	1	0	32	55	保健センター、公民館、児童センターが連携を取り親育ち4・3・6・3共催事業を行った。各団体が親子向けに遊び、食育、英語などの講座を行いファミリーで楽しんでいただいた。6月のジャガイモ堀体験では、児童センターでジャガイモ体操を行いアンケートに楽しい体操だったとの声が聞けた。
	小 計						2	21	0	0	42	63	2	22	1	0	32	55	